

お元気ですか

南 恵子

です

発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



区長公約 待機児解消 今年も解消できず

保育園の待機児955人

新しい年度が始まり1か月がたちます。南は、第一回区議会定例会で、3年前の区長選で待機児解消を公約に掲げたことに触れて、新年度に保育園入園を希望するすべての子どもが入園できるよう求める質問をしました。区は、16カ所の認可保育園をつくり9月に1園開設予定ですが、今年も昨年並みの955人もの待機児が出てしまいました。



イメージ図

保育は自治体の責任
区にはこの認識が薄い

新年度に向けて区は16カ所の認可保育園（企業立保育園）を増設。ママたちの願い

は「認可保育園に預けて働きたい」のですから、区の努力は評価します。

しかし、認可保育園に入れたかった子どもは955人。過去3年間とほぼ同じ数字です。

区長の公約は「待機児解消」ですから、公約は3年間守れていません。守れなかった理由は、**保育の実施責任**に対する区の認識の甘さです。認可保育園に入れなかった人には、小規模事業を紹介し、認証保育園とは個人契約で、ごまかし続けてきたのです。小規模事業や認証

保育園は頑張っています。区直営の保育園をつくるし、園庭がなかったりで、認可保育園とはさまざまの違いがあることは否めません。

増設したものの

企業立の保育園ばかり

申請をしめ切った後、区保育課は入園のための審査を行います。2月20日前後に発表しますが、この時点では入れない数は当然わかりません。待機児を出さないためにはこの時点から4月間に合うように、増設をするしかありません。それには

区直営の保育園をつくるしかないのです。

日本共産党は毎議会ごとにそれを求めています。区はつくろうとしません。

理由は、企業立であっても私立保育園には保育園建設費や運営経費に補助金がたっぷり出ますが、区立保育園には出ないからです。保育園には園庭が必要

多くの企業立保育園は、残念ながらほとんど園庭がありません。園庭は保育に必要なのです。

何でも相談会のお知らせ

毎月1回(第2水曜日) 何でも相談会を開催しています。気軽に「ご利用ください。」

5月9日(水) 午後6時半
会場 南恵子事務所

4月20日、区議会の議会運営委員会が開かれました。共産党から3人の委員を送っていますが、南はその一人です。

この日の議題は、6月からの新しい特別委員会をいくつ置くか、テーマは何にするかという議論が中心でした。

共産党は、羽田新ルート対策、震災対策、子どもの貧困対策を提案。公明党は、「羽田空港機能強化に関すること」を挙げていました。

自民党議員は、特別委員会はいくつもの部に関連したテーマであるべき。一つの委員会に複数の部から答弁ができる。羽田問題は、都市環境部の所管で他の部にまたがらないから建設委員会で十分に

羽田新ルート問題の議会運営委員会での議論

特別委員会ではなく建設委員会に移す

できるという主張です。

しかし、この主張は共産党の発言封じです。

行革委員会には共産党議員は3人います。ところが、建設委員会は1人だけです。頑張ったとしても発言の回数も内容も大きな差が出るをえませ

ん。南は、来年度には飛行するという時に、特別委員会で集中審議するのが区議会の責任なので、自民党の提案には反対だと発言しました。

傍聴者が毎回大勢来るほど関心の高いテーマです。ところが、公明党はほとんど発言せず、自民党議員の意見に同調したために、建設委員会の所管になってしまいました。

委員長はの運営も自民を利用するものでした。賛成は自民・公明・民進です。